

北海道総合福祉研究センターニュース No. 39

2023. 7. 1

巻 頭 言

『死後事務』というコトバ

理事長 五十嵐教行

先日、弁護士と話しをする機会があり、その際にその弁護士から「死後事務」というコトバを耳にした。「死後事務」とは、文字通り自分が死んだ後に行わなければならない事務手続きのことだ。人は必ず死ぬ。この事実は誰もがわかっている。ところが、健康な人、ひとまず健康だと自認している人の多くは、自分が明日死ぬかもしれないとは考えていない。“いつかは絶対死ぬんだけどサ・・・でもサ、すぐには死なないよね、きっと。確かにサ、その時の準備はしておかなきゃいけないけれどサ、まあ、そのうちしておけばいいよね”と考えて生活しているのではないだろうか。そして、それは自分の親の死についても同じように考えているように思う。ゆえに自分や親が死んだ時については準備していないから、一抹の不安がある。筆者も同じだ。死後の準備は少しずつしか進めていない。だから、まだお迎えに来ないでねと神社仏閣その他関係各所で手を合わせて切に願っている。

さて、「死後事務」について考えてみよう。どういう手続きがあるのだろうか。家族がいればその家族がするわけだが、家族がいない場合は第三者がすることになるので、前もってその第三者を誰にするか決めて、依頼しておく必要がある。

「死後事務」の主なものは次の通りで、カッコの中は本人にしかできないことだ。それをしておけば、第三者は本人の意思に則って粛々と事を進めてくれるのだ。

- ①亡くなった後の関係者への連絡(関係者の選定とその連絡先をリストアップしておく)
- ②死亡届の提出と火葬許可証の受領
- ③葬儀や納骨の手続きと本人が希望するプランの実施(これらの一連について具体的なプランを立てておかなければならない)
- ④お墓や永代供養の手続き
- ⑤生前に残っていた支払いや契約の解除(特にモバイル等の解約手続きにはパスワードが必要になる、どこにいくら支払うのかリストアップし、支払ってもらうために必要な現金も用意しておく)
- ⑥社会保険や行政への届け出などの手続き
- ⑦家の片付けや遺品整理(現金の保管場所が思いもよらない場所になっていたりする。前もってその場所を誰かに教えておくことに抵抗感はあるけれど・・・ね)

ところで、筆者は10年ほど前からこんなことを考えていた。それは自分のパソコンなどに入れたデータの消去についてだ。家族に見られたら「マジやばい！(汗)」というデータもあったりするのではないかな。そして、それは誰にも絶対知られないように速やかに消去してほしいと願うのではないかな、ということだ。だから、その消去は、死後の自分の尊厳を守るための必要不可欠なことなのではないかなと考えたのだ。データ以外にも何かそのようなブツもあるかもしれない。筆者はこのことを、『死後の福祉』だと考えている。

当センターでは、これらのことも含めて、「死後事務」について新規事業として何ができるのか検討してみたいと思っている。

だって、筆者も死後の自分の尊厳を守りたいので・・・テヘ。

ある日のラジオ放送 - 「2023年6月17日の放送」

コミュニティFMさっぽろ村ラジオ『とびっきりの福祉～こんな話があったんだ』

5月からミキサー操作を覚えることに取り組んでいます。週に1回の放送時に操作するだけだから、なかなかうまくいきません。ヨロヨロと覚えたことが1週間かけてジワーッと忘れ始めていく頃に放送日がやってくるわけです。ユーチューブでその様子が配信されているので、リスナーさんたちもハラハラしながら聞いてくれているようです。送って下さるメッセージにもそのあたりの気持ちを感じます。

さて、6月17日(土)は番組が始まる前にメッセージを受け取りましたので、予定していた1曲目をリクエスト曲に変更しました。この日の番組の進行表(筆者作成)は下記の通りです。進行表では、〇〇分〇〇秒で番組の進行を管理していきます。話す内容については、数種類の資料を用意しておき、その場で選んで話します。この日はメッセージの内容に合わせた話題を「トーク1」で話しました。「トーク2」では、先週話した“学校で学んだことは社会に出てからも役立つ”ことの続編として、料理と理科のつながりについて話しました。

とびっきりの福祉 ～こんな話があったんだ～ <生放送>

放送日時: 毎週土曜11:00~12:00

■パーソナリティ: 五十嵐 のりあき

■提供: 北海道総合福祉研究センター /

この時点で、やや時間が押していましたので、「トーク3」は次の曲紹介だけにして、進行表の予定時間に戻しました。

心理学が専門の石川先生の「こころの研究室」では、石川先生と電話をつなぎ、“自己中心性バイアス”についてお話しをしていただきました。

第1回放送 2005.10.22		概 略 (24-849)	2023.6.17放送分
進行時間	配分	進行内容	
00.00		「とびっきりの福祉、こんな話があったんだ」を五十嵐教行が生放送で、お届けします。	
00.20	3分	X-Back Number 「アイラブユー」	
(オープニングの曲はそのままりプレイする)		*連絡先を言うこと	
#1		曲① 小柳 裕之 「サザン・オールスターズ」	
03.00	5分10	研究センターのCM② 1分	
#2	1分	You Were Mine	
10.00	7分	(トーク1)	
#2のま		5分40	
17.00		17分20	
20.00	3分18	羊崎 美子 「種」	
#3	8分	(トーク2)	
		学校で学んだことは社会に出てからも役立つ。料理と理科のつながりについて話しました。	
28.00		*連絡先を言うこと	
#4	3分14	曲③ LINDBERGH 「I Kissed a Girl」	
33.00	1分	研究センターのCM② 1分	
#4のま	6分	(トーク3)	
39.00			
44.00	4分51	曲④ 藤井 隆 「TRUE LOVE」	
1分40 88	9分	「今週のこんな話があったんだ」のコーナー	
2分40 88		「石川先生のこころの研究室」	
3分40 88		茶田 宏志 「自己中心性バイアス」について	
53.00			
56.00	4分00	曲⑤ 岡本 真衣 「TOMORROW」	
#6			
57.00		*連絡先を言うこと	
終了		Tel On	



さっぽろ村ラジオを聴くには

OFMラジオで聴く
FM 81.3Mhzにあわせまし
よう。

OSマホ・PCで聴く
アプリListenRadioで視聴
できます。

【放送エリア】

ListenRadio
リスンラジオ同時放送中!

〇スタジオライブ
スタジオの様子はyoutube
で見ることができます。
※放送によっては行っていない場合があります。

YouTube LIVE
スタジオ・ライブ

＜考えたことがあったカナ・・・いや、なかったかも!?!＞

第2回 日本は、なぜ「NIPPON」ではなく「JAPAN」？

■「JAPAN」という言葉の由来

なぜ日本は、海外では「Nippon」ではなくて「Japan」と言われるのでしょうか？

「日本」を「にっぽん」と読むのは漢字の音読みですが、そもそも漢字は中国から来たものです。ですから「日本」という言葉は中国語だったのです。そして遙か昔、シルクロードによって中国には多数の外国人が来ていました。中国人は「日本」を「リーベン」と発音します。この「リーベン」が彼らには「ジャパン」と聞こえ、日本のことを「ジャパン」と呼ぶようになったというのです。ちょっとしっくりきません。

そこでさらに調べました。日本にやってくる宣教師たちは実は香港やマカオを経由していたことがわかりました。香港やマカオでは広東語が話されています。なんと広東語では、「日本」を「ヤップン」と発音するのです。スペイン語では、「ヤ」と「ジャ」の区別が難しく、「ヤップン」を「Yappun」と書き取りされたものをスペイン人は「ジャップン」と発音しました。スペイン人が日本のことを「ジャップン」と紹介し、それを聞いたゲルマン系の商人たちが「ジャパン」と聞き取り、「JAPAN」と書き留めました。それが広がっていったということなのです。なるほど、これでスッキリしました。

■“JAPAN”という言葉の発音

さて、世界中の各国の言語では、「日本」がどのように発音されているのでしょうか。いろいろありますね。

フランス語 → ジャボン	ポルトガル語 → ジャボン
スペイン語 → ハボン	イタリア語 → ジャッポネ
ドイツ語 → ヤーパン	ロシア語 → ヤポーニャ
ノルウェー語 → ヤーパン	スウェーデン語 → ヤパンスカ
トルコ語 → ジャボンヤ	イタリア語 → ジャポーネ
タイ語 → イープン	ベトナム語 → ニャバン

■おまけとして、“日本”という言葉の由来

日本の「日」には「太陽」の意味があります。日本の「本」には「起源」とか「元」という意味があります。

日本は中国から見て東の方向に位置しています。つまり中国にとって、日本は太陽が昇ってくる方角にあるというわけです。ですから、中国人は太陽が昇ってくる場所、「太陽の元（もと）」という意味で、我が国を「日本」と呼びました。これが、日本が「日出ずる国」「日の元」と呼ばれる所以なのです。

■もうひとつ、おまけとして（筆者の個人的見解として）

ところで、「日本」の「日」はジツと呼びます。そして「本」はホンとかボン、ボンとも呼べます。この呼び方をつなげれば、「ジツボン」となります。これを早口で何度も言っていると、「ジャパン」に聞こえてきそうな気がする・・・、うーん、やっぱり無理があるかあ。***筆者は「ニッポン」よりも「ニホン」という発音がホントは好きです。***

住宅型有料老人ホームとは

五十嵐理事長が1月から勤務している住宅型有料老人ホームについて、説明します。
住宅型有料老人ホームは、主に民間企業が運営することが多く、介護認定を受けていない人から要支援・要介護の認定を受けている人まで、さまざまな状態の高齢者が入所する施設です。介護サービスが必要な入居者は、介護などの外部サービスを利用しながら生活します。

五十嵐が施設長をしている「ハルミ大空ハイツ」では、現在34名（定員40名）が入居しています。1人部屋が基本ですが、ご夫婦やご兄弟（姉妹）、親子などの2人で入居できる部屋も3室あります。

入居に関する相談などがありましたら、下記までお問い合わせ下さいませ。

ハルミ大空ハイツ 札幌市東区北11条東10丁目1-26

電話 011-753-4678

【北海道総合福祉研究センター会員登録をお願いいたします】

北海道総合福祉研究センターは、特定非営利活動法人として活動しています。この法人は、社会的活動の内容に賛同してくださる皆様からの会費収入と事業収入により運営いたしております。

そこで、当センターの活動主旨にご賛同いただける皆様に、2022年度の正会員（個人）および賛助会員（企業・団体）のご登録をお願いいたします。

会員の皆様には、会報「北海道総合福祉研究センターニュース」や毎月発行する「おもしろハガキ」、当センター主催の各種研修・講座等のご案内をお送りいたします。理事長の五十嵐は、「傾聴」についての研究と実践活動も行っております。自分のからまった思いなど、誰かに話をしたらラクになるという体験を多くの人は持っています。ところが、いつの間にか、話のできる相手がいなくなっていることに気づき、孤独感を感じるときもあります。そういうとき、どうぞ理事長の五十嵐の傾聴を利用してください。どういう話でも、しっかり聴きます。一度お電話してみてください。お応えできると思います。

- | | | |
|-------------------------------|------|---------------|
| (1) 正会員 (個人) | 年会費 | 3,000円 |
| (2) 賛助会員 (企業・団体) | 年会費 | 10,000円(1口) |
| ※ 年会費のお支払いは、次のいずれかにお振り込みください。 | | |
| 北海道銀行 | 白石支店 | 普通口座 0803475 |
| 北洋銀行 | 北郷支店 | 普通口座 0665741 |
| 郵便振替 | 口座番号 | 02770-1-60492 |

【編集後記】

8割ほどの会員さまが今年度の会費納入を3月まで、つまり昨年度内にすませて下さいました。会計のサポートをお願いしている税理士が出納簿で会費納入の記録を見て、「あれっ、会計年度が3月末ではなく12月末だった？」と確認されたほどでした。役員一同、大変ありがたいことだと心から感謝しております。これは会員さまの当センターに対する激励と期待であると受け止めています。さらに創意工夫と奇想天外、よりパワーアップした取り組みをしていくことを誓います。(いが)

発行日	2023年7月1日
発行者	五十嵐教行
発行	特定非営利活動法人北海道総合福祉研究センター
	〒003-0028札幌市白石区平和通2丁目南6-23-210
	電話 090-8638-7264
	FAX 011-595-7400
	E-Mail hsfkc@minos.ocn.ne.jp
	ホームページ http://www.hsfkc.org

